

報道関係者各位

2023年1月31日

元復興庁統括官の黒田憲司氏が顧問に就任

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役／塙圭二、以下「当社」と言う。）は、2023年1月1日付で元復興庁統括官の黒田憲司（くろだ けんじ）氏が顧問に就任したことをお知らせいたします。

黒田憲司氏の顧問就任について

黒田氏は、建設省（現国土交通省）に入省。国土交通省大臣官房人事課調査官、国土交通省道路局路政課長、国土交通省道路局総務課長、国土交通省道路局次長、復興庁統括官を歴任し、国土の開発、交通政策の中枢で活躍されました。黒田氏には、主に国内の住宅・不動産業界の発展に資する当社事業の推進、コーポレートガバナンスの強化、法令順守の徹底などに関するご支援を頂く予定です。当社は、同氏の培われた国土開発における幅広いご経験とご見識に基づく助言を受けることで、経営理念である「豊かで楽しく快適な暮らしの創造」の実現を目指します。

■ 黒田憲司氏の主な経歴

東京大学経済学部卒業後、1984年に建設省（現国土交通省）に入省。国土交通省大臣官房人事課調査官、国土交通省道路局路政課長、国土交通省道路局総務課長、国土交通省道路局次長を歴任し、国土の開発、交通政策の中枢で活躍。独立行政法人日本高速道路債務保有・返済機構理事長代理、復興庁統括官を務めた後に2019年に退官。その後、一般財団法人建設業振興基金専務理事に就任し、現在に至る。

今後について

当社は、今後も当社の事業・経営に関する幅広い分野における有識者・専門家の皆様のご支援を頂きながら、当社の経営基盤の強化、事業推進を進めて参ります。

■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をミッションとし、『高品質だけど低価格なデザイン住宅』を提供しています。仕入れから販売までを一気通貫で行うリアル×テクノロジーの基盤である「KEIAI プラットフォーム」を構築。テクノロジーの積極的な導入とコンパクト戸建住宅による独自のビジネスモデルによって、国内分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。今後も不動産業界の DX を牽引するリーディングカンパニーとして、価値ある分譲住宅を提供していきます。

戸建分譲事業を中心に、1都1府18県（宮城、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、岐阜、静岡、愛知、大阪、兵庫、岡山、福岡、佐賀、熊本、大分、鹿児島）で展開。年間5,400棟（土地含む）以上を販売（※）しています。2022年3月期の売上高は1,843億円（※）。一般社団法人日本木造分譲住宅協会の立上げに参加し、国産木材の利用を促進するなど ESG にも力を入れています。

2021年、経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」「DX認定事業者」認定、「2021年度グッドデザイン賞」受賞。（※グループ連結数値）

【会社概要】

社名	ケイアイスター不動産株式会社（コード番号：3465 東証プライム市場）
代表	代表取締役 塙 圭二
所在地	〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資本金	4,809 百万円（2021.9.28 現在）
設立	1990 年 11 月
従業員数	2,078 名（連結 / 2022.4.1 現在）
URL	https://ki-group.co.jp/
事業内容	戸建分譲事業、注文住宅事業、総合不動産流通事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 戦略開発本部 PR 課
TEL：03-6259-1750 FAX：03-6551-2567 E-mail：press@ki-group.co.jp